



平成21年度

# 株式会社五霞まちづくり交流センター (道の駅「ごか」)の経営状況



● レストラン「華ごぶし」

## 地域食材供給施設

(株)五霞まちづくり交流センターの平成21年4月1日から平成22年3月31日までの1年間の経営状況が公表されましたので、お知らせします。  
道の駅「ごか」は平成17年4月23日のオープン以来、来場者数は順調に増加しています。平成21年度における施設延べ利用者数(レジ通過者)は、約89万人、農産物直売所を含む総売上高は約9億5千万円、交流センターとしての経常利益は約1,700万円になりました。

様々な地域食材を利用した食事を提供することで、家族連れや観光団体での来店が多く、テレビで紹介された「愛ちゃんのかだわりうどん」も大変好評いただいております。

● 軽食コーナー(加工施設)

幅広い客層に利用され、特に大人気のローズポークまんに加え、新商品の五霞カステラ焼やお米を使ったクッキーもご好評をいただいております。



● 農産物直売所「わだい万菜」

茨城むつみ農業協同組合に経営を委託している農産物直売所は、毎日新鮮な地場産農産物を求めています。道の駅「ごか」の活気をより引き立てています。

## 情報施設・交流広場

情報施設では、道路情報や地域情報を検索できるシステムが備わっており、さまざまな道路利用者にご利用されました。

また交流広場では、定期的に五霞町商工会による「ごぶし市(フリーマーケット)」が開催されたり、施設に隣接する畑を利用したコスモス祭りなどでは、人や自然とのふれあいの場で大勢の来場客でにぎわいました。

## 売上割戻金

約1千万円を

町に納付

平成21年度分の売上割戻金として、(株)五霞まちづくり交流センターから町に対し9,890,034円が納付されました。

この割戻金については、道の駅「ごか」における今後の修繕費用等へ充てる予定です。

○お問い合わせ

産業課 地域産業G  
☎(84)2582(直通)